学校番号	3005

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	社会演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	学校作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国内の社会的な諸問題、日本を取り巻く国際社会の動向、環境問題など、いわゆる「時事問題」を中心に、さまざまな角度から考察してください。
教科書がないので配布したプリントや板書の内容をノートにまとめ､授業のメモをとることを心掛けましょう。
メディアに流れる日々のニュースが学習対象となるので､自らこれらの情報にアクセスする積極的な姿勢で臨んでください。

2　学習の到達目標

身近な社会的事象に興味を持ち、自らの問題として捉えていく姿勢を育むことを目標とする。
社会的事象や諸問題をさまざまな角度から考察することができ、公正に判断し行動する力を養うとともに、社会に活躍・貢献しうる人間性を育む。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	時事問題などに興味や関心を持ち､自らの問題として考え､解決に向けて意欲的に追及している。	時事問題などについて､さまざまな角度から考察し､その判断した過程や結果を適切に表現している。	時事問題などに関する資料を収集し、有用な情報を選択して内容を読み取ったり、分析してまとめたりしている。	時事問題などについて、公正で多角的な視野を持ち、その内容を理解することができている。
評価方法	授業プリント	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	定期考査

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	環境問題と日本の対応	・温暖化対策 ・資源エネルギー問題	○ 	 ○	 ○	○ 	a:地球温暖化問題などに関心を持ち、自らの問題として考え、解決に向けて意欲的に追及している。 b:資源エネルギー問題などについて、考察した過程や結果を適切に表現している。 c:資源エネルギー問題などに関する資料を読み取り、必要な情報を選択して、活用できる。 d:地球温暖化問題などについて、現状や課題を深く理解し、知識を身につけている。	定期考査 授業プリント
	日本の経済政策と世界経済	・株式会社の仕組み ・為替レートの変動と影響 ・日本の経済政策の現状と課題 ・ＥＵなどの経済政策	○ ○ 	 ○ ○	 ○ ○	○ ○ 	a:株式会社の仕組み、日本の経済政策などについて強い関心を持ち、意欲的に学ぼうとしている。 b:為替レートの影響、ＥＵなどの経済政策などについて考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:経済政策の内容とその影響などについて資料を読み取り、有用な情報を収集して分析したり、まとめたりしている。 d:株式会社の仕組み、為替レートの影響などについてその内容を深く理解し、知識を身につけている。	定期考査 授業プリント

後期	国際社会の動向	・内戦と難民問題 ・冷戦と冷戦後の地域紛争 ・国際連合の役割と課題	○ ○ 	 ○	○ 	 ○ ○	a:難民問題や地域紛争などについて自らの問題として考え、解決に向けて意欲的に追及している。 b:国際連合の役割と課題などについて考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:内戦と難民問題などについて資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったりまとめたりしている。 d:冷戦や地域紛争、国際連合の役割などについて、その内容を深く理解し、知識を身につけている。	定期考査 授業プリント
	国際情勢と日本の役割	・日本の国際貢献 ・日本の領土問題、安全保障 ・世界の領土問題	○ ○	○ ○ 	 ○	 ○ 	a:日本の国際貢献や世界の領土問題などについて、自らの問題として考え、解決に向けて意欲的に追及している。 b:日本の国際貢献や安全保障、領土問題などついて具体的な事例を考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:世界の領土問題について、資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったりまとめたりしている。 d:日本の領土問題、安全保障などについて公正な知識を持ち、その内容を深く理解している。	定期考査 授業プリント

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解